

會長

專務

昭和廿一年四月八日

農林部 農務局長 伊藤 篤文 官 殿



利

補

拜啓 愈々御事務奉賀候

陳者貴會設立以來貴會初メ關係各方面ノ一考ナラザル御支援ヲ
得會務順調ニ進捗致居候處御案内ノ通り今般聯合軍總司令部並ニ政
府各界關係方面ノ要請ニ基キ弊會及滿洲國關係諸國者援護會等滿洲
並ニ蒙疆關係諸機關等ガ大同團結シ新ニ滿蒙同胞援護會ヲ創設シ四
月一日ヨリ新發足致スコトトシ弊會業務ハ新援護會ノ調査部トシテ
引繼キ續行スルコトト相成候ニ付テハ何卒事情御承相賜度今后一
層ノ御援助御鞭撻方伏而奉懇願候
追而弊會改組解散ニ伴フ業務並ニ經理報告書別添仕候間御高覽相賜

度候

添付書類

敬具

一、業務報告書
一、經理報告書

一部
一部

總務關係報告

(一) 調査方針及経過

本調査事業ハ最初第一期計畫四ヶ月ノ豫定ヲ以テ調査ヲ完了スル方針ヲ樹テ丸ノ内外外ビル二〇四號室ニ事務所ヲ開設セルモマツカーサー司令部ノ要求ニヨリ三月初旬同所ヲ立退キ銀座大倉第一別館三階ニ引越シタリ。コノ間事務所未定ノタメ事務ハ尠カラズ滞滯セルモ四月一日ヨリ滿洲國歸國者援護會其ノ他機關ト合併シ新ニ滿蒙同胞援護會ナル新名稱ノ下ニ發足シ弊會事務ハ同會調査部トシテ引續キ同一調査ヲ續行スルコトトナレリ

(二) 業務ノ分擔及人員ノ配置

短期間ノ間ニ調査ヲ完了セシムル爲弊會局員ハ少數精銳主義ヲ以テ人容ヲ整ヘリ。人容左ノ如シ。

資格	氏名	備考
局長	水津利輔	
次長	白髭清	

業務課長	小島外來雄
總務課長	岡根正雄
業務主任	若松秀彌
業務課員	板垣隆祐
	尾林靜治
	谷靜子
囑託	森川好一

(三) 其他機關トノ連繫情況

同種機關ニ別ニ滿洲關係事業連絡會アリ。在滿各事業會社相互ノ諸務連絡ヲ主タル目的トシ舊滿洲電信電話株式會社ヲ主班トシ活動中ニシテ弊會ハソノ一メンバートナリ之ニ協調スル傍ラ主トシテ滿蒙關係ノ諸調査ニ全力ヲ傾ケ之トノ摩擦ヲ避ケタリ

(四) 執務情況

調査期間ハ三ヶ月餘ノ短日月ニ過ギザリシモ終戦後ノ東京ノ特殊事情ヲ其ノ間毎日午前九時半ヨリ午後四時迄ヲ執務時間トス

同會計

會計及決算ニ關シテハ別記ノ通り

(四) 證憑書類ノ整理及保管

經理上ノ證憑書類及ソノ他文書ハ各一冊ニシテ之ヲ保管ス。

(五) 財産ノ取得管理及處分

財産ノ購入ナシ。机、椅子及其ノ他書類棚ノ如キ備品ハ一切舊

滿洲製鐵株式會社ノモノヲ借入レ使用セリ。

從ツテ大切ニ保管シ後日返還スルモノナリ。

(六) 物品ノ取得保管使用及處分

物品トシテハ消耗品殘品少量アルノミニシテ之等ハ合併後引續

キ使用消耗セントス。

(別表) 臨時滿洲產業調查會 (昭和廿一年四月六日現在)

(一) 收支明細表

區分	金額	殘資金	殘資金內額	摘要
收入之部	57,100.00			
支出之部	62,200.71	6,100.71		
合計		6,100.71	6,100.71	現金 滿蒙同胞援護會

口支出明細表 (別表)

區分		款		項		目		金額		摘要											
支出之部		事務所費		臨時費	雜件費	物件費	人件費	臨時費	雜費	交際費	家賃	通信運搬費	文具費	圖書費	消耗品費	旅費	俸給				
				三 五 八 〇	一 四 〇 八	六 二 七 二	四 八 七 三	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇	二 七 〇 六	六 〇 〇 〇	九 〇 〇 〇	二 九 一 五	四 六 四 一	四 一 九 九	四 六 〇 〇	四 八 七 三	六 二 七 三			
																		ヲ含ム、臨時調査費			

業務報告書

舊職幹會設立以來現在ニ至ル間ノ、作業経過概況一應左記ノ通り相繼
メ茲許御報告申上グ

記

(1) 業務總括概況

去ル一月作業開始以來三ヶ月間ニ於ケル主要業務ハ

(1) 關係諸機關トノ會議懇談會等開催 三三四

(2) 資料蒐集工作

三〇機關

(3) 諸報告作成

九件

ニシテ之ガ概況、別添業務總括各月々報ノ通り

(2) 主要作業概況

終戦以來各方面トモ重要資料ハ殆ンド焼却、散逸セシメルヲ、然ラ
ザルモノモ曩ノマ司令部事業停止命令ニ伴フ之ガ實施措置トシテ事
務所閉鎖（書類禁覽）セラレタル等ノタメ當會作業ハ極メテ困難セ

ルモ、コノ間關係機關トノ十數回ノ打合せト約三十數ヶ所ニ亙ル關
係先ヨリノ蒐集資料ニ依リ一應未完成ナガラ

滿業關係各社企業內容調査表

滿洲企業總体資本額調査表

ノ二調査作成セル他

關係會社ヨリノ要請ニ依リ對マ司令部等ニ提出ノ諸報告等七件ヲ調
整セリ

(3) 結語

要之ニ資料蒐集極メテ困難ニシテ未ダ初期ノ成果ヲ擧ゲラザルモ
賠償及補償問題ノ重要性ニ鑑ミ今后一層ノ精進ニヨリ可及的早期調
査完了ヲ期シアリ